

1200万署名・NPT代表派遣 News

発行:原水爆禁止日本協議会 電話:03-5842-6031 FAX:03-5842-6033

Eメール antiatom55@hotmail.com 2010年2月25日 No.33 NPTまであと68日

2010年3・1ピキニデー日本原水協集会国際交流フォーラムまであと2日

最後まで参加よびかけよう

2010年3・1ピキニデー全国集会に向けて、各地で代表派遣の奮闘が続いています。昨年の日本原水協全国集会の参加者数を超えた県は秋田、茨城、埼玉、神奈川、山梨、長野、岐阜、石川、大阪、奈良、福岡、大分となっています。5月のNPTニューヨーク行動総責任者のジョゼフ・ガーソンさん(アメリカフレンズ奉仕委員会)もすでに来日し、明日記者会見を開きます。ピキニデー集会成功へ、最後まで参加をよびかけましょう。

証言活動は生きている限りの仕事 杉山秀夫さん(静岡県原爆被害者の会前会長)




昨年の日本原水協全国集会で訴え、今年の集会にも車イスで参加する杉山秀夫さん(静岡県原爆被害者の会前会長)のメッセージを紹介します。

平和を愛する全国の皆さん、NPT再検討会議をめざして署名を集めておられる皆さん、ご苦労様です。若い頃は私もニューヨークへ2回、イギリス・ギリシア・その他各国に反核の旅に行ったり、毎年の平和行進・世界大会に代表として参加してきました。


現在、86歳の認定被爆者として、地域で体験を話しています。私が集めた署名は1400筆となり、友人に託しました。

さて、私は3年前に大腸癌となり、原爆症認定をとりました。2年前尿に血が混じりました。検査の結果、腎臓及び右尿管に癌ができており、手術できないので抗癌剤を服用しています。今更ながら原爆症とのたたかいを思い知らされました。この癌も、原爆症認定を求める手続きを取り、今年認定されました。

今は痛みもないので、身体の許す限り証言活動をしています。私の生きている限りの仕事です。一日も早く、核のない平和な世界を願い、ともにがんばりましょう。ニューヨークがんばってください。



張本 龍 田上富久 小山内美江子 井上ひさし 麻生久美子 秋葉忠利 右馬頼成 坪井直 益川敏英



核兵器のない世界を

人類の生存と子どもたちの未来のために

国際署名にご協力を

署名ポスター増刷しました

日本原水協は署名提出の最後の押し上げのために、「核兵器のない世界を」署名ポスターを増刷しました。

いわさきちひろさんのイラストの入ったポスターも若干残っていますので、ご利用ください。



最新情報はコチラ 原水協通信 blog | <http://www.antiatom.org/g-news/>
携帯電話からもアクセスできます。